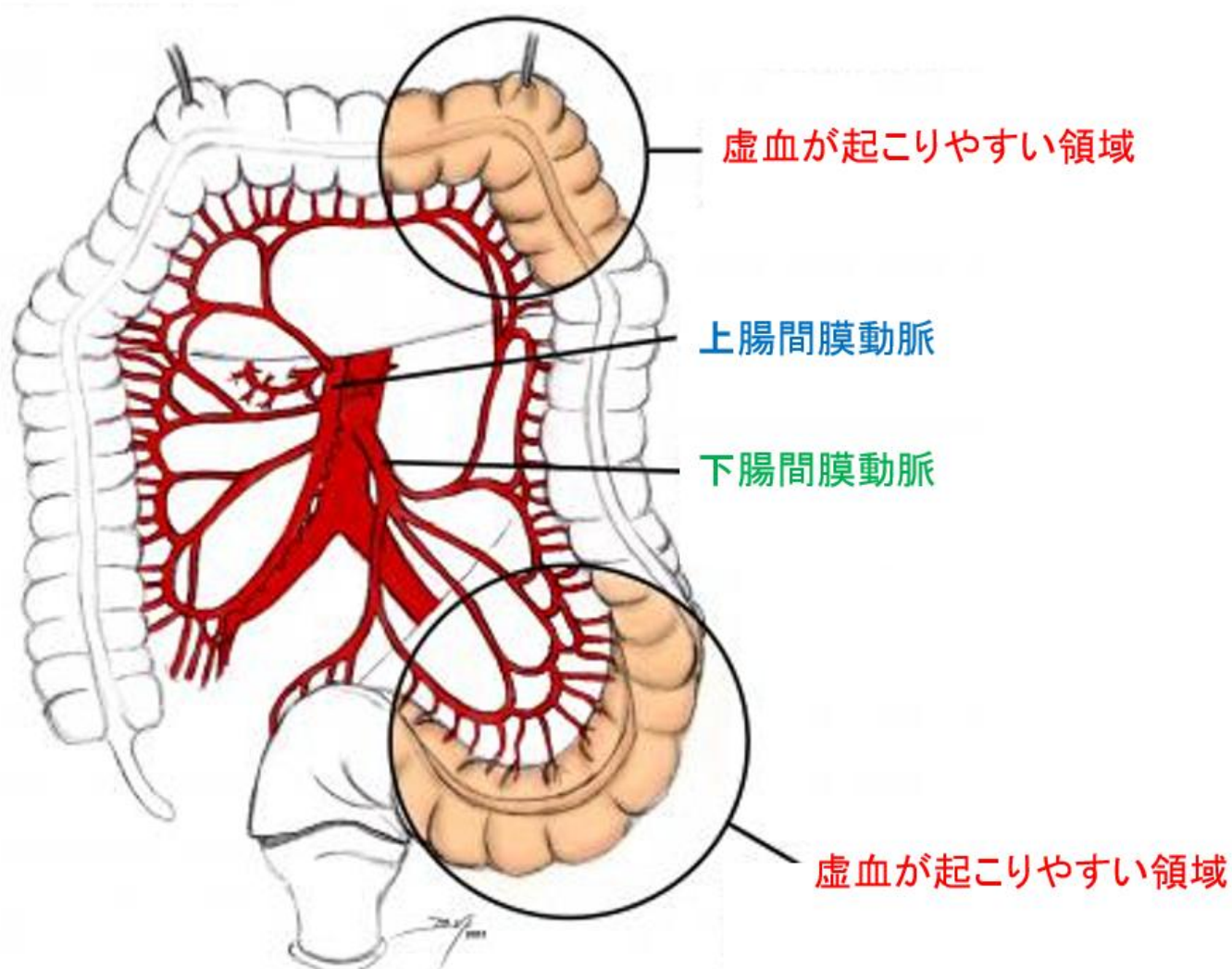


QA 虚血性大腸炎とは

大腸の動脈が一時的にふさがる（**虚血**）
ことによって大腸粘膜に炎症や潰瘍がで
きる病気。「**腸梗塞**」ともよばれます。

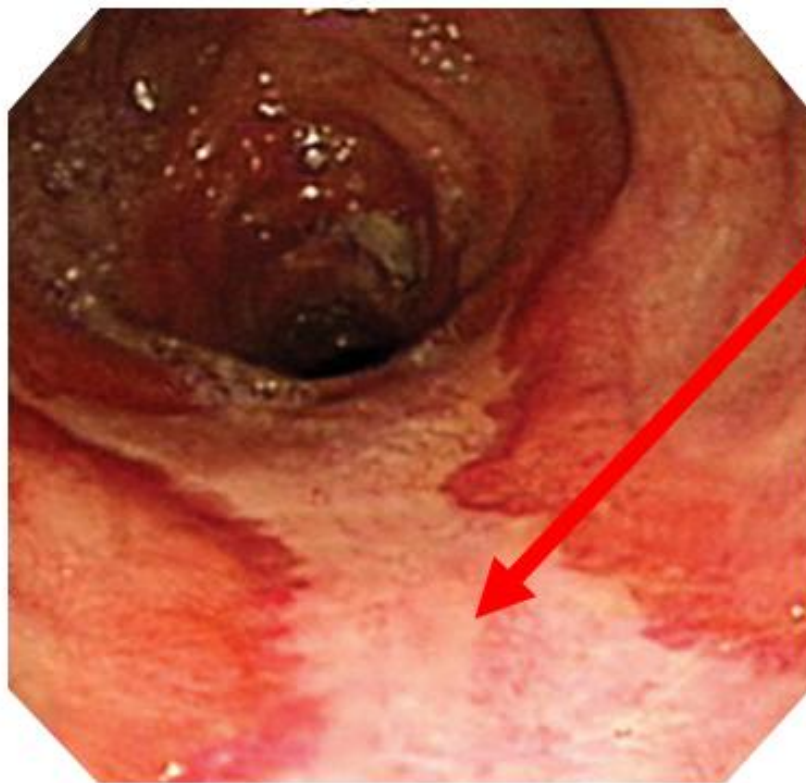


突然の腹痛（主に左側）で発症し、引き続いて下痢、血便が起こります。しばしば、おう吐や冷汗を伴います。



輸血が必要なほどの貧血になることは少なく、ほとんどの場合は一過性で、絶食・安静により改善します。

軽症の場合は、入院の必要もありません。

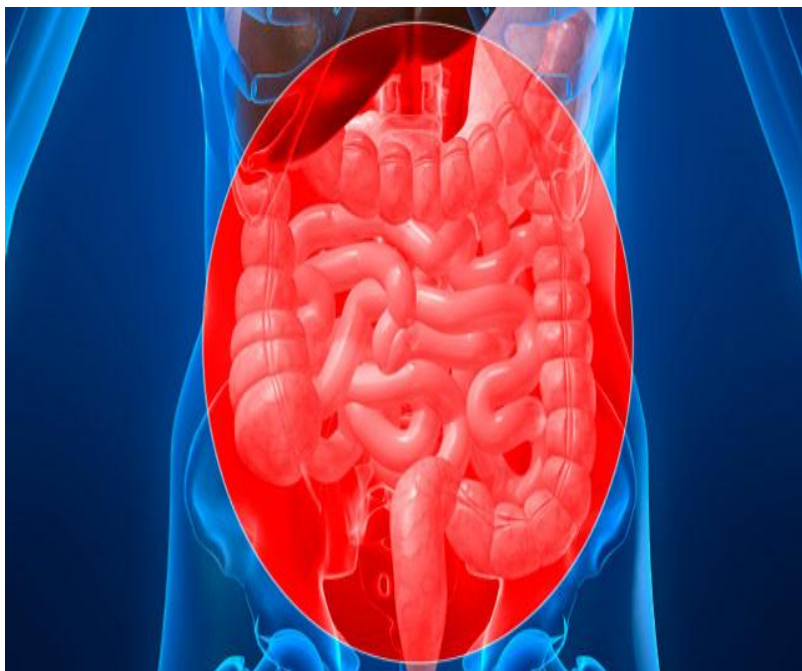


潰瘍

虚血性大腸炎の内視鏡像

まれに、**重症**となり、腸管が狭くなったり、壊疽して穴があくこともあります。

**できるだけ早く病院を受診し、
的確な診断・治療を受けましょ
う。**



補 足

主に高齢者にみられ、動脈硬化が原因と考えられています。若い人では、動脈のけいれんによって起こることがあります。その他、腹部大動脈瘤の手術後、血栓、薬剤、血管炎（膠原病）によるものもあります。

便秘や下剤、浣腸が発症の引き金になったりします。

5～10%に再発を認めます。